

亜 熱 体



R18

成人向け



翔鶴姉
パスっ

えっ!?
ちよっ…

瑞鶴
いくよー!



提督も
まざりません
かあ?

ねっ?



……と
溶ける…

はー
あっつい
あっついっ

とっ



それなのによく
こんな島に連れて来て
くれましたね

慰安は
大事だろ



やめとくわ

内勤ばかりで
暑さが堪えてなあ



お前たち
くらいな
もんさ

海軍有地で
民間は
いないし
わざわざ休暇に
海ではしゃごう
なんて

さんねん
楽しいのに
なあ



なあに

こっちはこっちで
愉しんでるよ

もう
スケベ提督
そういうのは
夜にっ



……悪い
蒼龍

あー

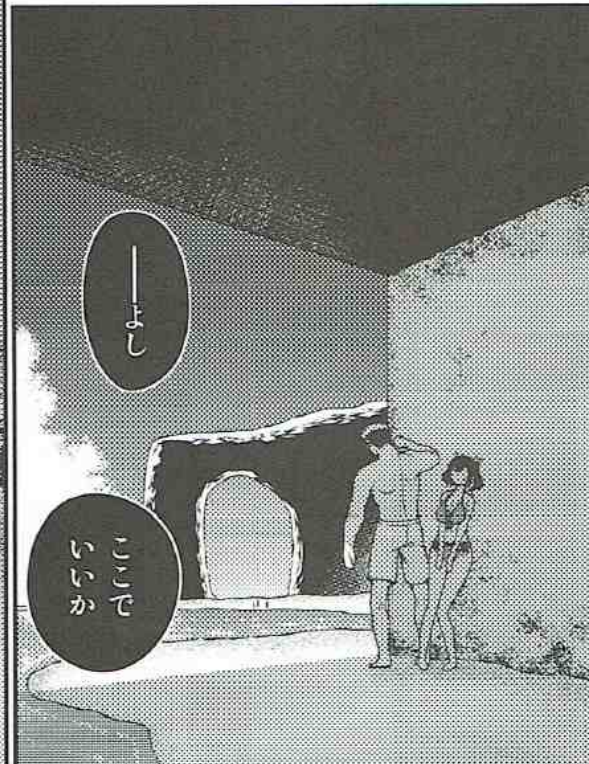
やっぱ
待てない



すぐ
済ませるから

ちよっ
ちよっと
提督！

キヤッ



——よし

ここで
いいか



あの…

本当に
ここで…？

せせ

せせ

見えちゃう
……かも

これだけ
離れてるんだ

誰にも
見えや
しないさ



あー…

ム

ム

口の中

熱っっ

ム

ム

てーとよのおひ○ひんのほうが

あふいでふ



じゃあ

口で頼めるか

……むむ



おくちだけ…
ですよお?

ム



蒼龍がこんな
下品な音
だしながら

俺のち○ほを
しゃぶってる
なんて…

えっちな女に
育ったもんだ

ム

ム

ム

ム



おうちだけって
言ったじゃ
ないですかあ

おっぱいも
借りるぞツ

借りるぞツ

このほうが
早く済むんだよ

だつたらなんで
乳首弄って……

そこ弱い
からあつ



唇に
チュルチュル
すすられるツ



俺だけ気持ち
よくなるのも

申し訳ないだろ？

私はっ
SSON



込み……

上げて
きたぞおツ

射精るツ

…はア

気持ち
よかったぞ

…む

ち○ほが紐に
引つかかって…
なかなか抜けない

だめっ
そんなに
引っ張ったら

やだあ

はみでちや…



蒼龍…
お前乳首
ピン勃ち……

っだから
弱いつて
いったじや
ないのよお

最初からその気に
させるつもり
だったでしょ…

その気になった
ワケだな

ここで…
ぐちよぐちよに
なるまで
セックスするぞ

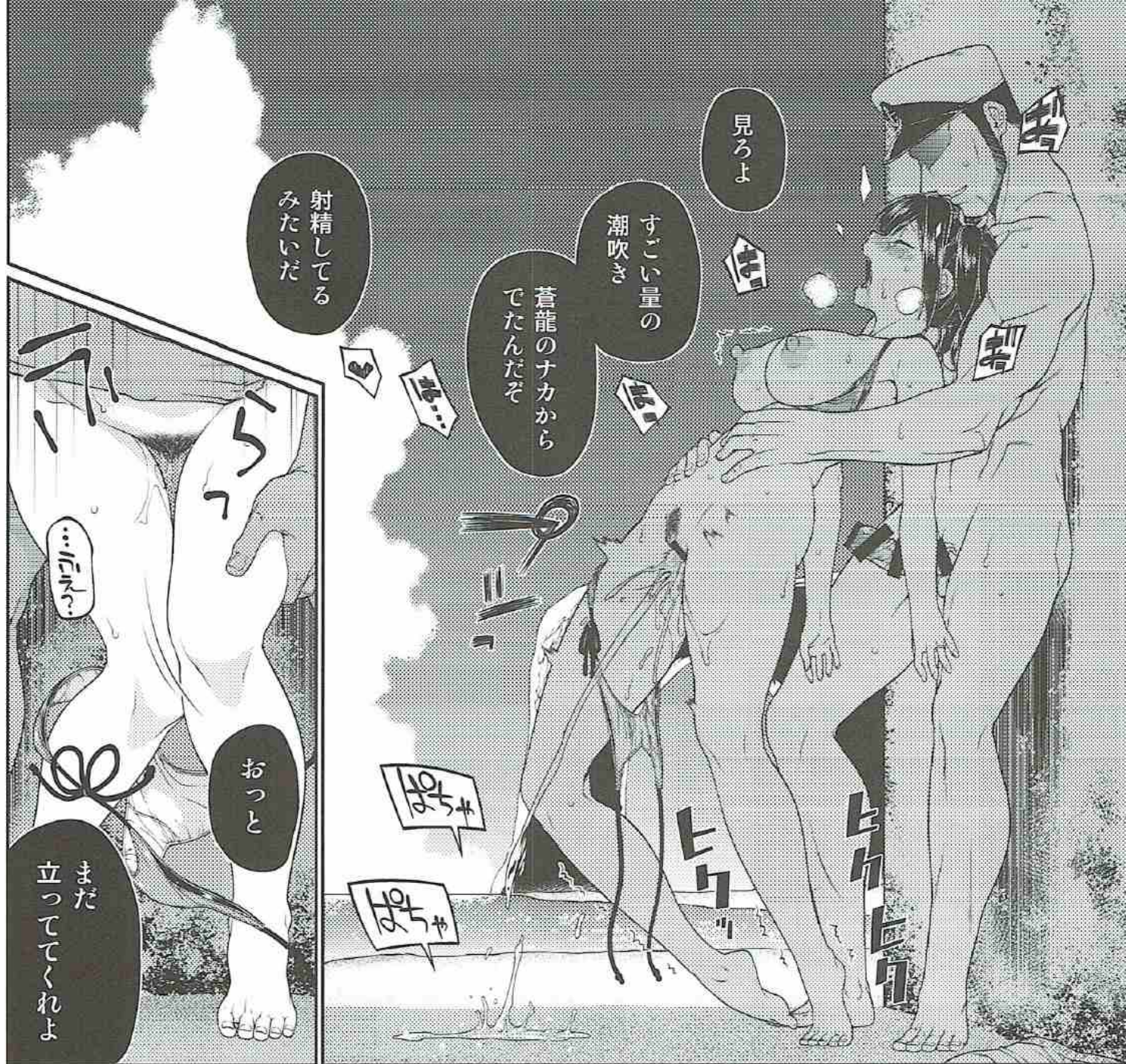
水着…
帰るまえに
洗わなきゃ…

蒼龍どこ
行ったんだろ

あれ？

飛龍さん
隙ありっ

あーもう
ずるいー！



見ろよ

すごい量の
潮吹き

蒼龍のナカから
でたんだぞ

射精してる
みたいだ

おっと

まだ
立っててくれよ



これだけ
濡れてれば

はっ

はま

すんなり
挿入る…

まって…
休ませてえつ

私…
いったばかり…

ぬちよ

こんなトロトロ
イキたておま○こ

放っておく
なんて

無理があるツ

こ…腰が
勝手に動くツ

ヌメリと
膣圧で

ち○ぽが優しく
絞めつけられて

ふん…ふん





蒼龍のおま〇こは
柔らかいから
平気だッ

殆ど毎日
こーやって俺のが
挿入っっても

いつも
プリプリ
キュウキュウ
なんだからなッ

また…
イっっちゃううっ



おま〇こがッ

提督の
おち〇ちんに
貼りついてッ

伸び…ちやうっ



疲れたし
そろそろ
宿舎帰ろー？



おーい
蒼龍！？

提督ー？



パラソルとか
誰が持って
帰るのよー



おつか
しーなあ

どこ行ったのよ
もー



声……
だすなよ

そんな……あ



やっ……
提督ダメ

そこに飛龍……
いるって……



飛龍さん
いましたかー？

いないねえ

……まー
大丈夫でしょ

提督と
休んだのは
見たしね

瑞鶴
バラソル
持ってってー



……

蒼龍？

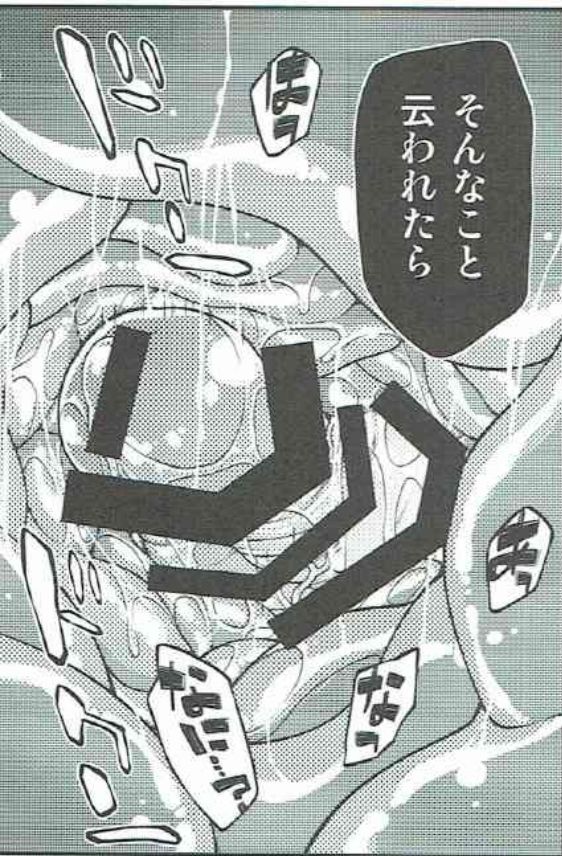


大丈夫
聞かれてない

もう行った



……
蒼龍は
えっち
だな



そんなこと
云われたら

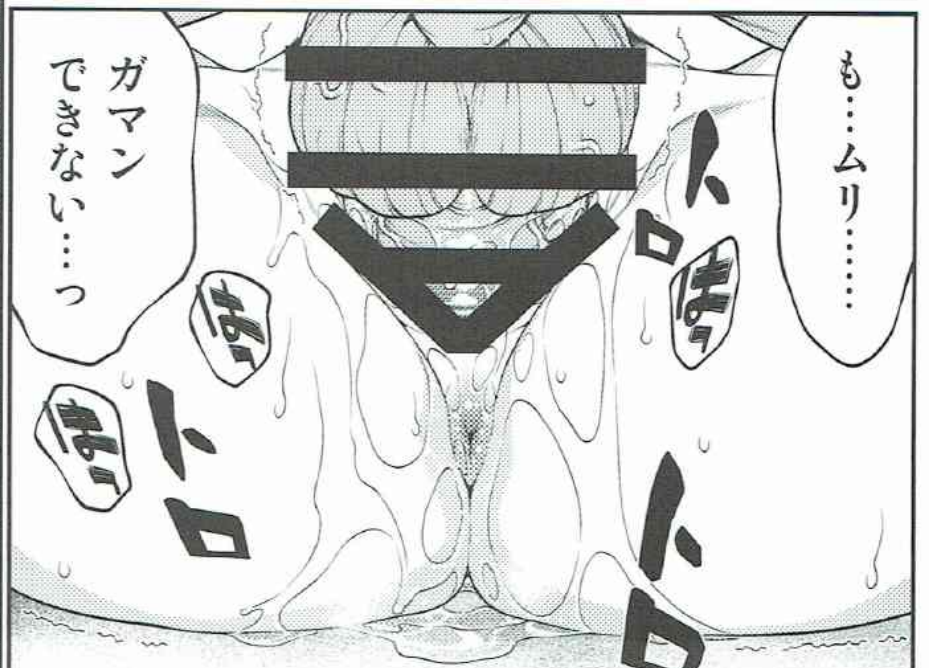


もっと
頑張っちゃうぞッ



……イかせて

もっと……動いて



も……ムリ……

ガマン
できない……っ

蒼龍の腰が
抜けるまで

おま○こ
ほじくりぬいて
やるッ

おま○こ
ほじくりぬいて
やるッ

下の膣肉も
くっついて
滅茶苦茶締まるッ





キス
しちやってるっ

子宮と
おち○ちんっ

やだっ

あっ

ぬおッ

このコリッとした
バキュームは...ッ



吸いついて
離れない...

俺たちみたい
にち○ぽと子宮が
セックスしてるぞ

なに...
この感じっ

なに...
この感じっ

ヒダヒダに
誘導されて

ち○ぼが
子宮口に
押し込まれる

しら…ないっ♡

私の
子宮なのに

提督のおち○ちんの
ことしか
考えてくんないっ

蒼龍の
おま○こに
食べられてる
気分だッ

子袋まで
えっちになつて
底なしのスケベだな
蒼龍ッ

俺の精子が
そんなに
欲しいかッ？

提督が…
こんな身体に
したんでしょ…おっ





この…
ドスケベ
ま〇こがッ

子宮にまだ
吸われるッ
ぐうッ



日陰に
行くぞ
4、5回くらい
射精し足りん

もお…



…すごかつ
たあ…

あ…あふれ
ちやう…



…まだ
休むには早いッ



あの…
飛龍さん…?

「サニ」

〜♪

〜♪

蒼龍さんの
アレ……

シーっ
みなまで
云うな…

「みるー!!」



訊かせて
もらおう?

後でゆ〜っくり

氷樹一世です。

この度は「亜熱体」を手にとっていただき
ありがとうございます。

これで蒼龍本は3冊目となりました。

1冊目がケッコン本

2冊目が結婚本だったので

3冊目はそれまでに描いていなかった

日常回的なものをお思い至りました。

ですので1, 2冊目とは構成的に

連続した地続きを意識しているものではなく

時系列では1, 2冊目の間か、後のどこかかな、といったモノで

従来より気軽な内容です。

「夏」であり「海」であり「水着」ですので、

皆の所から2人きりで抜けだしてアレがナニしてコレなもの
を描きたかったんです。

氷樹一世

亜熱体

サークル名:TUKIBUTO

(<http://www.h4.dion.ne.jp/~tukiyo-b/>)

作家名:氷樹一世

印刷:サンライズ パブリケーション

発行:2016年8月14日 コミックマーケット90

ご意見ご感想はこちらまで▼

nightmoonfight@k6.dion.ne.jp

※無断複製・転載、18歳未満の購入閲覧等禁止※



TUKIBUTO PRESENTS
2016 SUMMER

